

図書館だより

No. 82

owl 12月・1月の開館予定です(変更になることもあります)

日	月	火	水	木	金	土
14 休館	15 正○ 共○	16 正○ 共○	17 正○ 共○	18 正○ 共○	19 正○ 共○	20 休館
21 休館	22 正○ 共○	23 正○ 共○	24 正○ 共○	25 正○ 共○	26 正○ 共○	27 休館
28 休館	29 休館	30 休館	31 休館	1/1 休館	1/2 休館	1/3 休館
1/4 休館	1/5 休館	1/6 正○ 共○	1/7 正○ 共○	1/8 正○ 共○	1/9 正○ 共○	1/10 休館
1/11 休館 成人の日	1/12 休館	1/13 正○ 共○	1/14 正○ 共○	1/15 正○ 共○	1/16 正○ 共○	1/17 共△
1/18 休館	1/19 正○ 共○	1/20 正○ 共○	1/21 正○ 共○	1/22 正○ 共○	1/23 正○ 共○	1/24 休館
1/25 休館	1/26 正○ 共○	1/27 正○ 共○	1/28 正○ 共○	1/29 正○ 共○	1/30 正○ 共○	1/31 休館

開館時間

正(正道館学習室) 共(共生図書館)

○7:00~17:00 ○9:00~19:30 △8:30~17:00

T 冬の贈り物

日本教育公務員弘済会群馬支部から申請により読書活動助成事業として寄贈がありました

リバーラアーツ

面白くて ためになる新書が多数

なかでも英語のK先生が「この本はぜひ生徒さんに読んでほしい」と絶賛する1冊を紹介。『シンプルな英語』(中山裕木子・著)です。そのほか、『10分で名著』『ウィルスはそこにいる』『顔に取り憑かれた脳』など思わず読みたくなる講談社新書約30冊。冬休みにどうぞ。

読書週間(10/27~11/9)イベント「推し本フェア」の推薦本です(推薦文の一部抜粋)

『夜のピクニック』(恩田陸)

高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して80km歩き通すという北高の伝統行事。主人公たちはそれぞれの思いを胸に秘め、この行事に参加します。

本屋大賞を受賞した青春小説です。何か特別な事件が起こるというわけではありませんが、私はこの本が忘れられない1冊になりました。「今」青春を送っている皆さんにおすすめしたいです。

(★★★★★ ペンネーム・・まっちゃん)

『また、同じ夢を見ていた』(住野よる)

「幸せ」とは何なのか、どういうことなのかを考えさせられる良い本でした。

主人公を中心として周りの人物と関わっていくなかの心情のうつり変わりを細かく描写していく「ここはこうなのか」とスッと頭に入ってくるけれど少し難しいお話でした。

この本は、お友だちにすすめられて読んだものですが、とても良かったです。

(★★★★★ ペンネーム・・K)

『美人画づくり』(池永康晟)

この本では「女性」という美しさが惜しみなく詰め込まれています。描いた方の考え方や、生き方が綴られていますがそこを読むのと読まないとでは感じ方が全く違いました。ぜひ、推しの美人を見つけてください。

(★★★★★ ペンネーム・・甘菓子)

『二人、一組になってください』(木爾チレン)

現実で起こってしまうような「いじめ」をなくそうと頑張っている彼女たちの思いにひきこまれてしまうところがオススメです。(★★★★★ ペンネーム・・ユーナ)

新着本情報

[『エピクロスの処方箋』](#)(夏川草介) 現役医師が描く、人の命と幸福について。人気哲学エンタメシリーズ第2弾。

[『私を知らないで』](#)(白河三兎) 題名の意味が分かるのは終盤。学校を舞台に登場人物たちが織りなす名作青春物語。